

環境改善舗装

エコクリーン ソイル

ECO CLEAN SOIL



環境を足元から還る

※環境基準型土系舗装材エコクリーンソイル



エコクリーンソイルの特徴

荷姿写真：25kgの紙袋（1トンパック要別途打合せ）

特徴1 土の良さを活かした舗装材

エコクリーンソイルは、真砂土本来の良さと舗装材としての強度を併せ持つ新しい舗装材です。

自然な土の景観性、緩やかな透水性、優れた保水性、を有し、舗装として使用出来る強度を発現します。施工後は、日頃の特別なメンテナンスなどはありません。



※東大阪市教育委員会：中学校法面改修工事



※民間施設内舗装

特徴2 雑草の防草対策 法面保護

舗装のみならず、土壌表面を被覆する事により、雑草の発生を抑え、雨の日の泥濘を防ぎます。

防草効果は、機械的な強度によるものであり、化学成分によるものではありません。

特徴3 歩道～駐車場まで幅広い舗装

エコクリーンソイルの舗装性能は、園路等の歩道部から車両が乗り入れする駐車場まで使用可能な十分な強度を有しています。社団法人日本道路協会の舗装設計を参考に、締め固めた路盤の上に舗装する事が条件となります。



※個人宅外構におけるデザイン施工



※栃木県私立保育園：園庭駐車場整備工事

特徴4 簡単な施工

エコクリーンソイルの施工は、下地準備後、製品を敷均し、散水するだけの簡単な施工です。特殊な機材などが不要なく、一般の方から施工が出来ます。砂の状態で敷き均す為、施工性が良く、細かい隙間や起伏の造成など自由度が高い施工が出来ます。

特徴5 無公害で地球に優しい安全性

主成分が天然の土であり、自然界に存在する添加材により、無公害なまま硬化します。透水・保水する事により、周囲に水分を与え、樹木の育成や保護、苔の育成に良い環境を整え、緑化環境に貢献できます。

また、蓄えた水分の気化熱によって、舗装面は冷却され、ヒートアイランド現象・地球温暖化の緩和に繋がります。



※東京大学：三四郎池周遊舗装路 施工後24年経過写真



（循環経済）

特徴6 サーキュラーエコノミーに沿った商品設計

国の認証検査機関による分析結果より、天然の土砂と同等の成分のみが検出されており、使用後は砕いて土に還元する事で再資源化（リサイクル）することが可能です。またこれを用いて、工場で再製品化することにより、資源を循環する事が出来ます。※諸条件有、ご相談ください。

施工例の紹介

エコクリーンソイルの自然土の風合いは、自然豊かな場所から現代社会の景観など様々なシーンで自然と調和します。

◆公園や庭園の園路

歩道部や園路から続く階段、石積みの縁石など細かい隙間までも施工する事が可能です。



※神奈川県立おだわら諏訪の原公園



※今治市役所：緑の広場公園改修工事



※個人宅外構アプローチ舗装

◆路側帯や法面の防草対策・法面保護

防草効果がある一方、既存の植樹には、透水性と保水性によって良好な養育環境を与えます。施工方法を工夫することで、急こう配な法面や大規模施工に対応し、法面を保護します。



※土地改良区：用水周り防草対策工事 施工後20年経過写真



※東京都港湾局：大島空港ターミナル地区緑化改良工事 吹付による法面保護



※内閣府沖縄県総合事務所：植栽維持工事

◆広場や駐車場

舗装材料として、十分な強度を有しており、駐車場の車両乗り入れ部や寒冷地での耐凍害性を備え、高い耐久性を有しています。



※民間施設内舗装



※民間施設内舗装



※宮城県：歴史博物館舗装工事 寒冷地施工後8年経過写真

◆版築風の擁壁 ◆文化財の保護

使用目的は幅広く、内部の床壁、立上り部や擁壁、遺跡史跡の保護など様々なところで採用実績がございます。

左図：版築のような内部の床材

右図：重要文化財の建物基礎の保護



※民間施設 版築風の擁壁



※文化庁、東京都、台東区：浅草寺伝法院客殿及び玄関保存修理工事

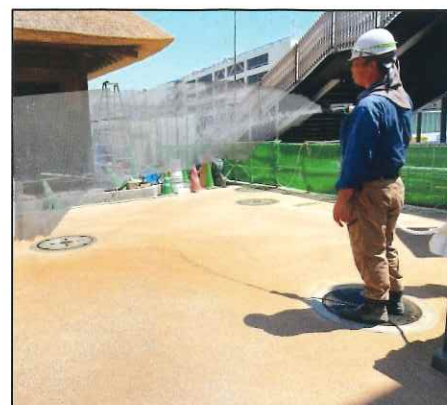
● 施工手順 (概略) ※施工状況に合わせた詳細な施工方法は、お気軽にお問い合わせください。



1. 草木の除去・抜根など施工場所の下地整生を行った後、路床を転圧し、平らにします。更に条件に合わせた必要な厚さの路盤を形成します。



2. 製品を均一に敷均し、レーキや鋤等で押さえながら表面の不陸をとって平滑に仕上げます。



3. 散水は動噴などを用いて拡散させ、必要な量を全体に均一に行き届くように行います。



湿潤養生
十分に散水後、エコクリーンソイル表面に密着するようにマット等で覆い水分の蒸発を防ぐ

養生マット

動噴などで追加散水

4. 必要な強度が出るまで、交通規制等を行い一週間程度養生します。散水した水の凍結や急激な乾燥がおきないように、必要な養生材を用いてしっかり養生を行ってください。



5. 規制材や養生材などを片付けて完成。

◆ 注意事項

- ・ 草木の除去及び抜根は入念に行ってください。
- ・ 路床及び路盤の不陸整正や形成等、下地処理を十分実地してから施工してください。
- ・ 散水量は下記表を参照し、記載値を下限とし、多量に散布してください。
- ・ 法面の散水量は、現場状況にもよるが、記載値の2倍（t40mmの場合30ℓ/㎡）を目安にしてください。
- ・ 水を使用する施工の為、低温期の凍結には保温・加温を含む養生（寒中コンクリート養生と同等）、乾燥には追い水を含む必要十分な湿潤養生を行ってください。
- ・ 施工後の通行可能な強度発現には、1週間程度の養生期間が必要です。

厚み (mm)	使用量 (kg)	使用袋数 (25kg袋)	散水量 (ℓ/㎡以上)	厚さ別の使用用途目安
30mm	52.5kg	2.1袋	10ℓ/㎡	防草対策 (人は乗らない)
40mm	70kg	2.8袋	15ℓ/㎡	歩行など人の通行あり
50mm	87.5kg	3.5袋	20ℓ/㎡	バイクや自転車など軽車両の通行あり
60mm	105kg	4.2袋	25ℓ/㎡	駐車場や管理車両の通行あり

◆ 外部認証

- ・ 建設物価掲載 (特殊舗装工) 設計価格：1900円/25kg袋
- ・ 国土交通省新技術登録番号 NETIS：TH-000030-V
- ・ 日本道路公団新技術登録番号 No.200100051
- ・ 東京都建設局 新技術 登録番号 1001003
- ・ 意匠権 (商標登録) 登録第4993849号
- ・ 意匠権 (工法登録) 登録第3806706号

◆ 採用実績

- ・ 各省庁 (国土交通省、港湾局、農林水産省、環境省、防衛省、文化庁など)
- ・ 全国各市町村 (土木事務所、道路管理、公園管理、史跡管理、遺跡管理、建設局、水道課、教育委員会など)
- ・ 全国電力会社 ・ 全国通信会社 ・ UR都市機構
- ・ 全国鉄道会社 (JR、私鉄など) ・ 各ネクスコ
- ・ 民間施設 (寺社仏閣、動植物園、テーマパークなど)

◆ 製造元

有限会社 ECSテクノ

〒232-0017 神奈川県横浜市南区宿町3-56-4-4F

TEL:045-741-0164

FAX:045-741-6163

URL:<https://www.ecocleansoil.jp>



◆ 販売元